

■ 2008 年 車いすテニスツアーの新セットドロースイズ

スーパーシリーズと ITF1の大会では女子のセカンドドロースイズが復活し、地域別、カテゴリー別のセットドロースイズは以下になります(\*印はオーストラリアンオープン):

男子 シングルス

	メインドロー			セカンドドロース		
	アメリカ	ヨーロッパ、 アフリカ	アジア オセアニア	アメリカ	ヨーロッパ、 アフリカ	アジア オセアニア
SS	32	32	24*/32	16	16	-*/16
ITF 1	32	32	24	16	16	16
ITF 2	16	24	16	8	16	16
ITF 3	12	16	16	8	16	16
Fut.	16	16	16	—	—	—

男子 ダブルス

	メインドロー			セカンドドロース		
	アメリカ	ヨーロッパ、 アフリカ	アジア オセアニア	アメリカ	ヨーロッパ、 アフリカ	アジア オセアニア
SS	16	16	12*/16	8	8	-*/8
ITF 1	16	16	12	8	8	8
ITF 2	8	12	8	4	8	8
ITF 3	6	8	8	4	8	8
Fut.	8	8	8	—	—	—

女子 シングルス

	メインドロー			セカンドドロース		
	アメリカ	ヨーロッパ、 アフリカ	アジア オセアニア	アメリカ	ヨーロッパ、 アフリカ	アジア オセアニア
SS	24	24	16*/24	16	16	-*/16
ITF 1	24	24	16	16	16	8
ITF 2	—	—	—	—	—	—
ITF 3	—	—	—	—	—	—
Fut.	—	—	—	—	—	—

女子 ダブルス

	メインドロー			セカンドドロース		
	アメリカ	ヨーロッパ、 アフリカ	アジア オセアニア	アメリカ	ヨーロッパ、 アフリカ	アジア オセアニア
SS	12	12	8*/12	8	8	4*/8
ITF 1	12	12	8	8	8	4
ITF 2	—	—	—	—	—	—
ITF 3	—	—	—	—	—	—
Fut.	—	—	—	—	—	—

クアード シングルス

	メインドロー			セカンドドロー		
	アメリカ	ヨーロッパ、 アフリカ	アジア オセアニア	アメリカ	ヨーロッパ、 アフリカ	アジア オセアニア
SS	24	24	8*/24	16	16	-* /16
ITF 1	16	16	12	16	16	8
ITF 2	—	—	—	—	—	—
ITF 3	—	—	—	—	—	—
Fut.	—	—	—	—	—	—

クアード ダブルス

	メインドロー			セカンドドロー		
	アメリカ	ヨーロッパ、 アフリカ	アジア オセアニア	アメリカ	ヨーロッパ、 アフリカ	アジア オセアニア
SS	12	12	4*/12	8	8	-* /8
ITF 1	8	8	6	4	8	8
ITF 2	—	—	—	—	—	—
ITF 3	—	—	—	—	—	—
Fut.	—	—	—	—	—	—

女子とクアードの共通改訂点

- オーストラリアンオープンを除くすべての SS と ITF1大会にメインとセカンドがある。セカンドドローは拡大できるが、ランキングポイントは上の表にあるセットドローサイズにしか与えられない。
- セカンドドローが5名に満たない場合は、予選ラウンドを行ってメインドローの出場者を決める。予選ラウンドの敗者には1ポイント与えられ、メインドローのコンソレに出場する権利も与えられる。例) セカンドが4名の場合は、メインの最下位4名を交えてくじ引きで予選を行い、勝者4名がメインに出場できる。
- ITF2、ITF3、フューチャーズではセカンドドローがないので全員がメインドローで試合をする。
- ランキングポイントは、ドロー数、4から32、に応じて与えられるが、フューチャーズではドロー数に関係なく、準々決勝(シングルス)、あるいは準決勝(ダブルス)からしかポイントが与えられない。
- シングルスは、5名以上の選手がいればランキングポイントが与えられる。
- ダブルスは、SS から ITF3までは最低5チーム、フューチャーズでは最低3チームいればランキングポイントが与えられる。

■ その他

- 1回戦バイで2回戦に進んだシード選手が2回戦で負けた場合、コンソレーションには出場できない
- セカンドドローには賞金がない
- SS と ITF1の賞金は男子、女子、クアードの各セットドローサイズに比例; ITF2、3、フューチャーズでは ITF の定めた選手数に応じて分配するが、実際に人数が不足した場合は実数を優先する
- マスターズの出場資格がある選手は、同じ週のツアー大会に出場できない